

病院現地視察資料

須坂病院

1 県立病院として担っている役割・特色

項目	内容	備考
地域の中核的な病院	須高地域(須坂市、小布施町、高山村)唯一の中核的総合病院として地域住民の診療にあっている。	患者の84%が須高地域の住民(18年度)
地域の救急病院	須坂消防署管内(須坂市、小布施町、高山村)の全救急車搬送件数のうち72.7%(17年度)を須坂病院で対応。	当院への全救急車搬送に占める須高地域の割合は90.2%(18年度)
	須高地域の中心的な救急病院としての役割を担っている(原則、救急車は全て受け入れている)。	時間外の救急患者は増加傾向 H16:8,993人 H17:9,461人 H18:11,272人
感染症対策等政策医療を担う病院	第1類(エボラ出血熱など)及び第2類(SARS)感染症病棟、結核病棟を備えた感染症対策の専門病院(経費の一部は、国から感染症指定医療機関運営事業としての補助金(H19:1,711,049円)を交付されている)。	感染症病棟 設置事業費:408,813千円 減価償却費:5,295千円 感染症病棟入院患者:0人 結核病棟入院患者 H16:6,440人 H17:4,924人 H18:4,153人
	県内唯一のエイズ治療中核拠点病院(H19.7.25選定)。エイズ対策の中心的役割を担っている。	エイズ患者([]内は入院患者・内数) H16:9人[2] H17:2人[1] H18:6人[1]
研修医を育て、家庭医を養成する臨床研修病院	医学系大学卒業後2年間の前期研修を実施 ・須坂病院プログラム(管理型) ・こども病院プログラム ・信州大学プログラム(協力型) ・卒業後3年目の後期研修	研修医 H16:1人 H17:1人 H18:5人 H19:6人
	主として無医村地域の医療を担う家庭医を養成する臨床研修病院(研修プログラム認定:H18.12.11)として医師育成の役割を担っている。	家庭医の養成実績:0人
医療技術者等の研修支援及び中高校生の職場体験の場の提供	須坂看護専門学校生徒(H18在校生:154人、H18須坂病院での研修実施:延べ2684人)や県内外の看護師養成機関、コメディカル養成機関、医療事務従事者養成機関から研修生を受け入れるなど医療技術者等の現場研修を支援する役割を担っている。 また、将来の医療従事者の確保につなげるために中学・高校生の職場体験の場を提供している。	研修生の受け入れ数(H18・除須坂看護) 看護科:6人 放射線技術科:1人 リハビリ科:6人 医療事務:2人 中学・高校生の職場体験(H18) 中学生:16人 高校生:25人

病院現地視察資料

須坂病院

2 経営改善への主な取組状況

項目	内容	改善効果	備考
診療報酬請求漏れ対策	処置、検査、使用材料の記入漏れ及びシステム間のデータ連携不備を使用実績と請求実績を比較して検証し、是正する。	当院採用薬品についてデータベースを補足し、入力ミス防止を図った。	
医療材料費の削減	毎日発注による在庫減	毎日発注に伴い在庫定数を1/2に設定した	
	棚卸しの隔月実施によるコスト意識の喚起	棚卸しの実施により、医療材料の確認誤りや有効期限切れなどの資産減耗を月1/2に減額できた。	
	医療材料単価の価格交渉	購入価格については特定品目について診療報酬改定前に5%程度単価を引き下げられる見込みである。	
オープンベットシステムの導入	地域の開業医による当院施設を使用した診療	内視鏡的大腸ポリープ切除術について、12月から地域の診療所と契約し収益を確保するとともに内科医師一人当たりの患者数の軽減を図った。	
BSCの導入	各部署別において職員が共有し可視化できる年度目標を作成し、当院理念の実践、業務効率化及び経営改善について進捗管理する。	平均在院日数の管理、医療事故対策管理、院内感染対策管理、患者満足度、職員研修状況等についてデータに基づく進捗管理ができるようになった。	
人件費(賃金及び報酬)及び委託料の抑制	業務の合理化、医師以外の賃金・報酬職員を適正配置することにより、人件費を削減	H19.11月末までの実績(前年度比) 賃金:17.4%減(約432万円) 報酬:9.9%減(約330万円)	
	医療機器のうち、放射線機器を中心に、通年の保守点検委託を見直し、可能なものは不具合が生じた場合のみ対応する契約に変更し、委託料を削減	H19.11月末までの実績(前年度比) 委託料:5%減(約770万円)	

病院現地視察資料

須坂病院

3 病院の課題

項目	現状と課題	具体例など	解決策
職員定数	職員定数は条例(長野県職員定数条例)によって定められており、診療の需要(新たな診療科の開設や季節等による患者の急増など)により、柔軟に職員を増員・配置したくても限界があり、本来業務の補助の役割を担っているパート職員が業務のかなりの部分をになっているケースもある。	看護師などは、年度中途での退職を見込んだ上乗せ採用ができない。	総人件費を抑制する中で、職員定数に縛られない採用方法を導入
		外来担当看護師、物流管理事務、臨床検査技師はパート職員がかなりの業務を担っている。	
	定数に欠員のある職種について、求職者がいても、年度中途での正規職員への採用ができない。	放射線技師については、欠員が出ているにも関わらず年度中途での正式採用ができない。	柔軟な職員採用制度の導入
職員給与	能力のある職員等に対して、インセンティブのある給与を適用したくてもできない(採用時と同じ)。	産科医師に分娩手当を支給したくてもできない。	現場の実情に応じた柔軟な職員給与と体系の構築
		同じ職種であっても、より専門性を有する職員への手当(感染対策、医療安全対策、褥創対策など)	業務に応じた専門技術手当等を考慮した給与と体系の構築
		具体的な成果を上げた職員への報償ができない	現場の実情に応じた柔軟な職員給与と体系の構築
業務の専門性の維持・向上	職員(特に事務系)については、異動サイクルがあり、専門性のある職員が育たない。	3年程度の異動サイクルがある事務職員の場合、医療事務に精通した事務職員が育たず、2年ごとの診療報酬改定への対応が難しい。 企画・病院経営に精通した職員が少なく、国の医療政策・診療報酬改定の動向を見越した病院経営戦略が取れない。 高度な医療機器に対応可能な放射線技師	病院が独自に職員(原則として異動がない)を採用できるような権限の委譲
予算の柔軟性	(地方自治法の財務規定が適用) 予算主義による経済性発揮に疑問がある。	予算は年1回しか編成できず、必要経費の柔軟な支出ができない。また、補正予算を組むには時間がかかる。	民間と同じレベルの予算、会計原則の導入
職員のコスト意識	民間病院に比べて、経営への参画及びコスト意識が弱い。	診療請求漏れ、材料の請求漏れなどが散見される。	職員の経営への参画意識の醸成

病院現地視察資料

須坂病院

4 業務委託の状況

委託業務	委託内容	委託額(年額)(千円)		委託開始年度
		平成19年度	平成18年度	
給食業務	献立調理・食事の提供	66,032	66,452	平成16年度
清掃業務	院内清掃	39,270	36,225	
オーダリングシステム保守	オーダリングシステム保守	31,802	31,802	
中央監視業務	中央監視	21,735	24,150	
MRI装置保守点検	MRI装置保守点検	8,715	8,820	
自動制御設備保守点検	自動制御設備保守点検	7,350	7,350	
画像サーバー保守点検	画像サーバー保守点検	5,040	5,316	
医療機器保守点検	X線CT装置他40件	38,190	54,808	
設備保守点検	エレベータ他21件	20,682	20,095	
その他	院内物流業務ほか9件	7,820	5,928	
計		246,636	260,946	H19は前年度 比5%減 単価契約等除 く

須坂病院給食業務に係る人件費・委託料比較

年度	給食に係る 人件費・委託料 A	給食数 B	1食あたりの 人件費・委託料		入院患者 延人数	備 考
			A / B	15年度を100 とした指数		
15	80,743千円	237,133食	340円	100.0	97,817人	職員への給料・手当、共済 組合事業主負担金、退職手 当積立金の合計
16	55,377千円	205,960食	269円	79.1	84,674人	16年度(6月～)から委託化 委託料 @5,537,700円/月 (10ヶ月分)
17	66,452千円	228,405食	291円	85.6	95,089人	
18	66,452千円	221,725食	300円	88.2	93,818人	

年間の給食数、入院患者延人数を10ヶ月分に換算

平成18年度 一般会計負担金の状況 (須坂病院)

(単位:千円)

負担金の内訳				金額	
地方公営企業法 第17条の2第1項 第1号経費 (その性質上、当 該地方公営企業 経営に伴う収入を 持って充てることが 適当でない経 費)	看護学校	看護師の確保を図るために行う 養成事業に要する経費	看護実習指導者(教員)等養成 経費	658	
			県立看護学校の講師に係る 経費	2,458	
			看護学生臨床実習の受入指 導に係る経費	12,746	
	救急医療	交通事故等の救急の医療を確保 するための経費	診療時間外救急患者に係る 時間外勤務経費	22,613	
			医療技術者等当直待機に係る 時間外勤務経費	15,423	
			救急患者用空床確保に係る 維持経費	24,638	
	保健衛生	集団検診、医療相談等保健衛生 に関する行政事務経費	医療相談等保健衛生経費	3,360	
	その他	第一種及び第二種感染症病床 の維持管理等運営経費	感染症指定病院運営費	894	
			退職金の一般会計勤務期間分	退職給与金アロケーション経 費	87,292
			地方公営企業職員に係る基礎年 金拠出金公的負担経費	基礎年金拠出金公的負担経 費	32,731
			防災対策用備蓄食料等購入経 費	防災対策経費	184
			地方公営企業職員に係る児童手 当経費	児童手当経費	1,440
			臓器移植連絡調整者設置事業 に係る経費	臓器移植連絡調整者	3,239
計 (A)				207,676	
同第2号経費 (当該地方公営企 業の性質上、能 率的経営を行っ ても、なおその 経営に伴う収入 を持って充てることが 客観的に困難な 経費)	高度医療	新生児集中治療室の運営に要す る経費	新生児集中治療室運営経費	14,748	
		国立療養所東長野病院の閉鎖 に伴い設置した結核病床の運営 に要する経費	結核病院運営経費	106,608	
	その他	医師等の研修に要する経費	医師等の研究研修経費	7,634	
		企業債支払利息	企業債利息	170,357	
計 (B)				299,347	
計(収益的収入) (A+B)				507,023	
附則第14項経費		病院の建設又は改良に要する経 費(経費に充てることができる病 院事業の経営に伴う収入の額を 超える部分に限る)	建設改良費	67,152	
			企業債元金	560,711	
計(資本的収入) (C)				627,863	
合 計 (A+B+C)				1,134,886	

須坂病院 整備事業年度別事業費

(単位：千円)

年度	マスタープラン 基本設計 地質調査等	新棟(南棟) 実施設計 建設 工事監理	北棟(旧西棟) 実施設計 改修 工事監理	医療機器 計器備品	用地取得 解体費等	年度別計
8	6,500					6,500
9	65,940					65,940
10		123,900			368	124,268
11		59,096				59,096
12		1,051,677			1,455,627	2,507,304
13		4,943,793	31,710	2,226,161	64,678	7,266,342
14		4,051	1,711,036	689,907	799,642	3,204,636
15					263,970	263,970
合計	72,440	6,182,517	1,742,746	2,916,068	2,584,285	13,498,056

〔須坂病院概況書「沿革」から抜粋〕

- 14. 3. 13 新棟(南棟)完成(6病棟 一般病床300床、感染症病床2床)
- 14. 5. 7 新棟(南棟)での診療を開始
- 15. 2. 7 北棟(旧西棟)改修工事が竣工(結核病床24床、人間ドック10床)
- 15. 3. 10 北棟で透析(23ベット)、リハビリテーション(理学療法)を開始
- 15. 3. 28 結核病棟(北6階病棟)患者受入開始
- 15. 4. 1 リハビリテーション科で作業療法を開始
- 15. 4. 17 健康管理センター(北棟)で検診者受入開始

主要医療器械設置状況

[須坂病院]
(10,000千円以上の器械)

名称又は品名	構造又は規格	数量	取得年月日	取得価格(円)
硝子体手術システム	アルコン アキュラス600DS	1	H13.9.28	17,850,000
KTP/YAGレーザー手術装置	レーザーSCOOP MODEL SL20/50	1	H13.9.28	19,425,000
眼科手術顕微鏡システム	カールツァイス OPMI VISU200/S8	1	H13.12.10	19,215,000
手術用顕微鏡システム (整形・耳鼻咽喉科共用型)	カールツァイス OPMI Neuro/NC4フロアスタンド+映像記録システム	1	H13.12.10	22,575,000
超音波診断装置	アロカ SSD - 4000ほか	3	H14.3.10	22,575,000
脳神経外科手術用手術台システム	瑞穂医科マイクロサージ ヤリー手術台システム	1	H14.3.16	12,967,500
手術用器械	瑞穂医科ほか	1	H14.3.16	23,100,000
脳神経外科手術双眼顕微鏡システム(天井懸垂式)	永島医科 MD - 6FD - C,天井懸垂装置+映像記録システム	1	H14.3.22	19,950,000
CRシステム	コダック CRシステム	1	H14.3.22	31,479,000
自動磁気共鳴撮像システム(MRI)	シーメンスMAGNETOM Symphony1.5T	1	H14.3.23	170,625,000
生化学分析装置	オリンパス AU - 400	1	H14.3.25	13,230,000
プラズマ滅菌装置	ジョンソン・エンド・ジョンソン ステラッド200	1	H14.3.25	24,570,000
RO水供給システム	三菱レイヨン MRE - RO - SSX	1	H14.3.25	38,430,000
手術台システム	アルファ・マッケ 1150型ほか	4	H14.3.25	40,740,000
高圧蒸気滅菌装置	サクラ精機 NSS - G12W	2	H14.3.26	36,330,000
SPD(物流管理)システム	日本医療事務センター MDMシステム EX -	1	H14.3.29	10,384,500
血液製剤運用管理システム・ カード用全自動輸血検体装置	オリンパス OLCOS 輸血システムほか	2	H14.3.29	11,235,000
高気圧酸素治療装置	川崎エソジニアリング KHO - 2000	1	H14.3.29	13,639,500
全自動細菌検査システム	ピオメリー バイテック	1	H14.3.29	14,490,000
X線一般撮影装置	島津 RADIOTEX	2	H14.3.29	15,172,500
カルテ管理システム	イトーキ	1	H14.3.29	16,222,500
無菌製剤室設備	日科ミクロン NCL - 2MGほか	1	H14.3.29	16,275,000
天井懸垂型麻酔器用 シーリングペンダント	ドレーゲル DVE8082	5	H14.3.29	16,695,000
心電計ファイリングシステム	GEマーケット MUSE CVほか	1	H14.3.29	21,504,000
麻酔器	オメガ エスティバ5	5	H14.3.29	24,885,000

名称又は品名	構造又は規格	数量	取得年月日	取得価格(円)
X線テレビ装置	島津 SIMAVISION3500EL	1	H14.3.29	25,410,000
臨床検査システム増設	富士通 LAINS - X	1	H14.3.29	29,715,000
自動検体分注前処理装置	オリンパス OLA - 6000	1	H14.3.29	29,925,000
内視鏡画像等ファイリングシステム	イメージワン POP - Netほか	1	H14.3.29	31,468,500
自動注射薬払出システム	トーショー	1	H14.3.29	61,372,500
手術・ICU・HCU モニタリングシステム	フリップスメディカル	1	H14.3.29	100,695,000
血管連続撮影システム	東芝 infinix Celeve Seriesほか	1	H14.3.29	162,645,000
放射線治療装置(リニアック)	三菱電機 MHCL - 15DP	1	H14.3.29	345,397,500
全自動血液培養・ 抗酸菌培養検査システム	ピオメリュウ バクテアラート3D	1	H14.12.11	11,025,000
人工呼吸器	日本光電 ザビーナほか	3	H15.1.31	11,550,000
人工透析システム	日機装 DAB - 30Eほか	1	H15.2.26	29,400,000
感染防止対策解剖台システム	サクラ KBH - 12V	1	H15.2.27	19,635,000
病院総合情報システム	NTTデータ製	1	H15.3.31	270,816,000
多項目自動血球分析装置	シスメックス XE-AlphaN	1	H16.9.17	18,427,500
画像サーバ用ジューク	パイオニアDVD - Rチェンジャー DRM - 7000	1	H16.9.27	11,319,000
透析中央監視システム	日機装製 フォーチャネットほか	1	H17.7.20	15,624,000
全自動錠剤分包機	トーショー Xana-4001	1	H17.8.10	12,894,000
心臓超音波診断装置	フリップスエレクトロニクスジャパンメディカルシ ステムズ iE33型	1	H17.8.10	28,623,000
血液ガス測定システム	ラジオメーター ABL825GL	1	H18.8.4	18,900,000
デジタルエックス線テレビシステム	島津製作所 ソニアルビジョンサファイア	1	H18.10.31	74,970,000
計				1,983,376,500